

# 会社案内

2015



普通鑄鉄・ダクタイル鑄鉄製造  
吉川化工株式会社

2015年11月4日更新

## わが社の特徴

### 高品質の小物の普通鋳鉄、ダクタイル鋳鉄の製造！

保安部品を数多く製作した実績から、信頼性の高い製品を作ります。

普通鋳鉄	FC150 FC200 FC250 FC300
ダクタイル鋳鉄	FCD400 FCD450 FCD500 FCD600

### 試作品、小ロット品でも、量産品並みの安価な製品！

本格的な自動造型機を、特注して、手動造型機と同じ小さな枠サイズとしました。  
また、小ロットや試作品の要求に答えられるよう、型交換の早いタイプを選びました。  
だから、安価な型費で、少ない数でも量産品並みの価格が実現できます。

### 3Kの代表業種なのに、将来も安心の自慢の平均年齢39.7歳！

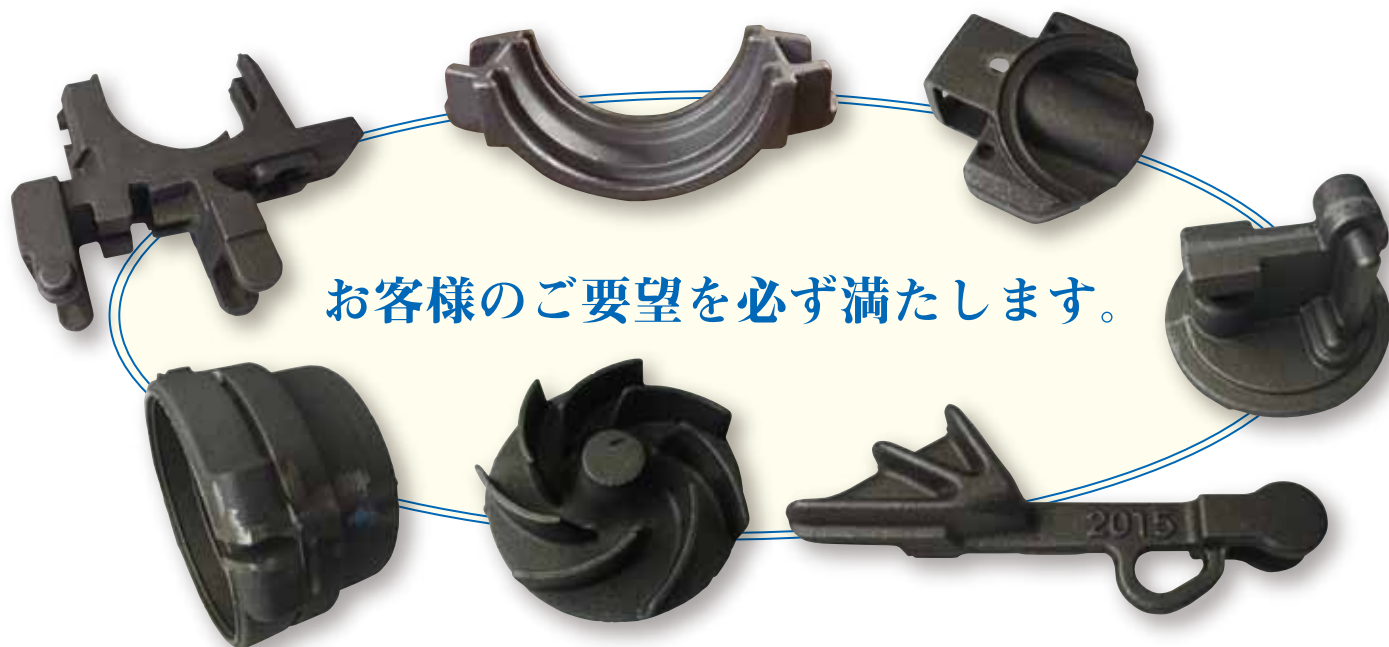
平成27年11現在の平均年齢です。若い人たちが元気で頑張っています。  
鋳物の技術を、将来へ引き継ぐ大事な宝物です。

### 型の移管や製作が安い！

鋳物は昔から型の移管や製作には大きな費用が伴います。  
当社では、枠サイズが小さいから、極めて安価です。  
張付が少ないこと、定盤が安いことから、改造費が小さくなります。  
もちろん、手動造型機F-1の型も、簡単に移管できます。  
型製作の一部内製化により、試作品を含め短期間での立ち上げが可能です。

### 小回りの利く対応！

営業日は3交代で、一日21時間の生産。緊急の対応も、らくらくこなします。



お客様の要望を必ず満たします。

## 主要設備

工場敷地	鑄造工場 3,153.56㎡	第二工場 1,342.89㎡
工場建物	鑄造工場 830.40㎡	第二工場 481.27㎡
生産能力	200トン	
鑄造設備	高周波誘導炉（北芝電機製）…………… 1基 500Kg 750Kw 溶解能力800Kg/H 自動造型機FCMX-I（新東工業製）…………… 1基 枠寸法 310mm×420mm ショットブラストCND60…………… 1基 ショットブラストSNB30…………… 1基 グラインダー（第二工場）…………… 5台 自動（CNC）バリ取り機…………… 1基	
中子製作	自硬性鑄型及びCO2中子製作設備…………… 1式	
試験設備	発光分光分析装置…………… 1基 3Eメーター…………… 1台 金属顕微鏡…………… 1台 ブリネル硬度計…………… 1台 鑄物砂試験装置…………… 1式	
機械設備	直立ボール盤…………… 2台	
型製作設備	モデリングマシンMDX-540S（ローランドDG製）……… 1台 3DCAD/3DCAM	
		
塗装設備	どぶ漬け、及びスプレー塗装…………… 1式	
品質管理	取り鍋単位で、成分分析と組織検査を実施。 品質管理工程図による、徹底した品質管理を行なっています。 ご要望により、ご指定の管理も致します。	
外注工程	表面処理、熱処理、切削加工、プレス	

# 会社概要

会社名	吉川化工株式会社
所在地	本社 〒950-1328 新潟県新潟市西蒲区門田25番地 TEL 025-375-2736 FAX 025-375-2228 鑄造工場 〒950-1323 新潟県新潟市西蒲区東小吉619番地 TEL 025-211-4941 FAX 025-211-4945 第二工場 新潟県新潟市西蒲区打越甲456-8 TEL 025-375-5222 FAX 025-375-5221
代表取締役社長	吉川洋志
沿革	昭和25年 吉川鍍金工場として設立 昭和35年12月1日 吉川化工株式会社設立 資本金80万円 同時に鑄造部門を新設する 昭和59年4月15日 鑄造部門を現在地に新築移転する 高周波誘導炉と自動造型ラインを新設し、近代的鑄造工場をめざす 資本金を1,280万円に増資する 昭和62年8月 鍍金部門を廃止し、銑鉄鑄物専業となる 平成17年3月2日 発光分光分析装置を更新する 平成21年1月1日 第二工場を設置し鑄仕上げと出荷を移転する 平成22年8月17日 高周波誘導炉を更新する 平成27年10月 国の補助金を受け模型製作を内製化 平成28年1月5日 造型機をFCMX-Iに更新する
資本金	1,280万円
社員	31名
決算	年1回 7月25日
取引銀行	協栄信用組合 中之口支店、第四銀行 月潟支店
鑄造品目	電線金具、上水道関連金具、自動車部品、工作機械部品、農業機械部品、建設機械部品、産業機械部品、金属雑貨



鑄造工場



第二工場